

# ビルングシステム株式会社

---

2023年12月期決算説明資料

2024年2月28日  
代表取締役社長 江田敏彦

# 1. 2023年12月期 決算概要

## 売上高

**3,782百万円** (前期比 +10.1%)

- 前期比347百万円増加  
主因は収納代行サービスの増加297百万円による。

## 営業利益

**466百万円** (前期比  $\Delta$ 3.2%)

- 前期比15百万円減少。  
オフィス移転にかかる一時費用を主因とし販売管理費が177百万円増加するも  
収納代行サービス、受託開発が好調に推移。

## 親会社株主に帰属する当期純利益

**300百万円** (前期比  $\Delta$ 7.1%)

- 前期比22百万円減少。  
上記営業利益減少による。

### 既存サービスの安定運用と拡販の継続

- 学校法人向け学納金収納管理プラットフォーム「学費収納管理システム」に、従来のスマホ決済手段「PayB for Campus」に加え、留学生向けにWechatPay、Alipay+を追加。
- クイック入金、収納代行の売上は過去ピークを更新。
- 公共料金支払代行サービスは取扱い物件の増加もあり、順調に推移。

### スマートフォン決済サービス 「PayB」の展開

売上447百万円、加盟店16,384社・団体、接続金融機関647行

- 年間売上予算605百万円に対し74%の達成（主に国民年金収納のクレカ決済の未達による）
- 国民年金保険料収納開始、地方税統一QRコード対応、同クレカ機能追加。
- 新たに14行と提携、他社アプリとの連携拡大。
- 銀行ATMにPayB機能を搭載、ふくおかフィナンシャルグループ三銀行で払込票決済が可能に

### キャッシュレス決済端末販売事業推進

売上546百万円

- 年間売上予算530百万円に対し103%の達成（前期比+136百万円）
- 飲料自販機向け決済端末の売上が不芳であったが、Suica検定や開発等の受託により利益ベースで期初予算の180%を達成。

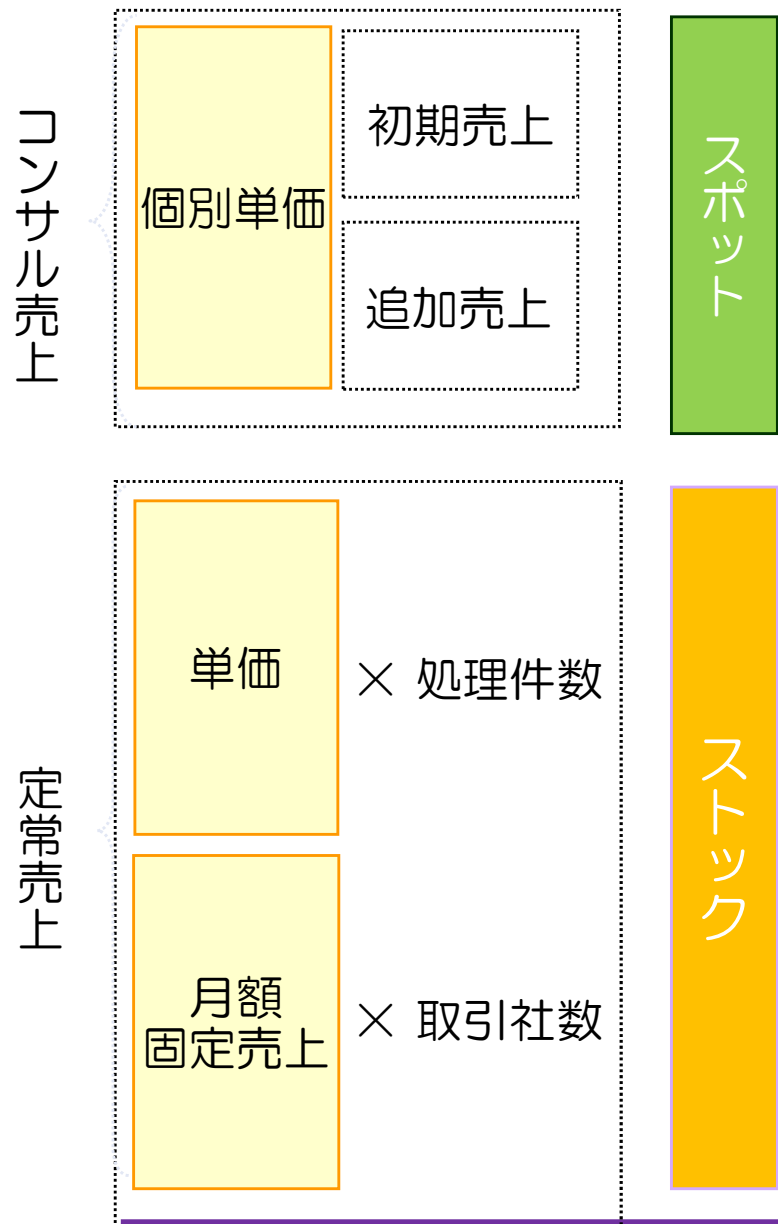
# 1.3 連結損益計算書の概要

単位：百万円

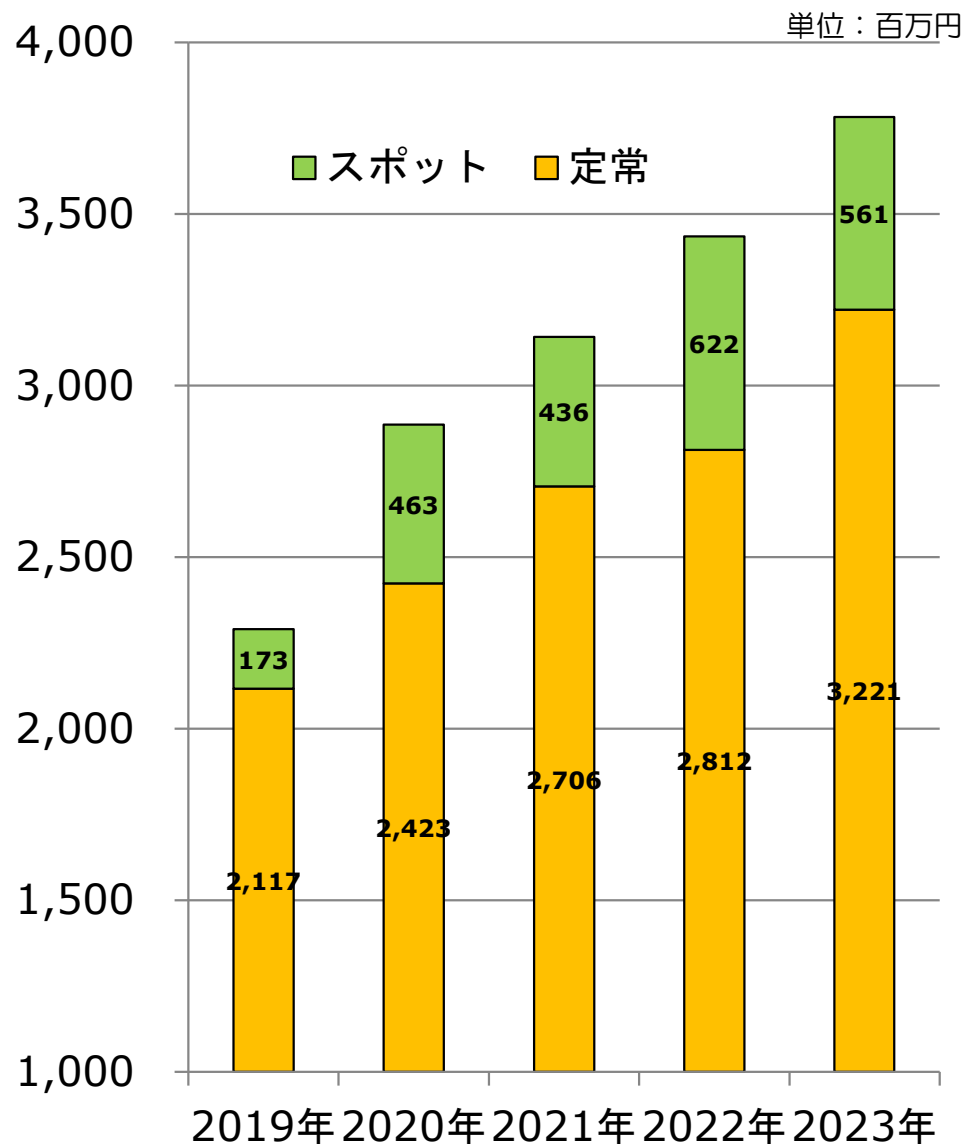
	2022年12月期		2023年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	3,434	100.0%	3,782	100.0%	10.1%
営業利益	481	14.0%	466	12.3%	△3.2%
経常利益	480	14.0%	464	12.3%	△3.3%
親会社株主に 帰属する当期純 利益	323	9.4%	300	7.9%	△7.1%
EPS	51円36銭	-	47円71銭	-	

# 1.4 売上構造

定常（ストック）積上が基本

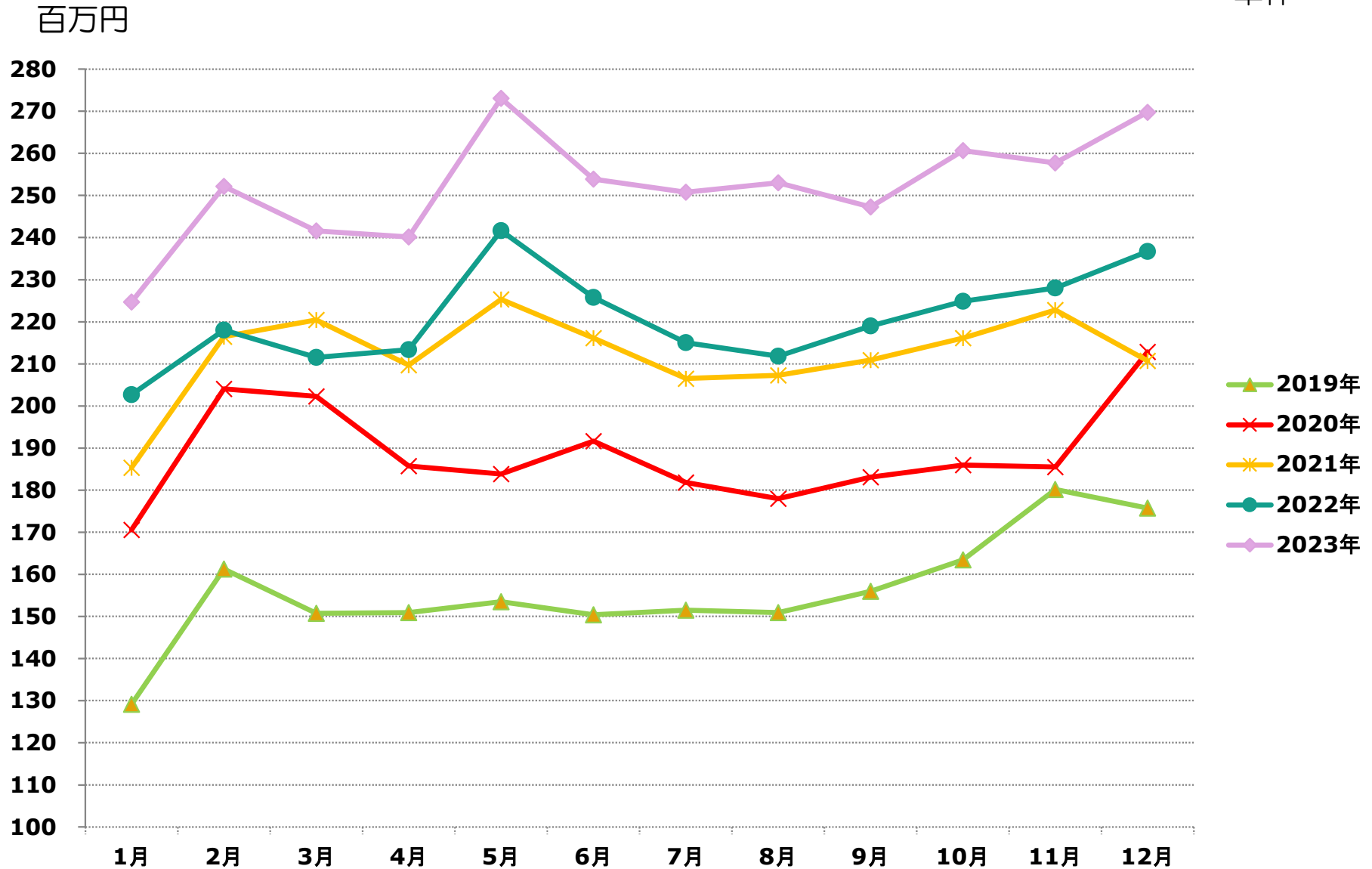


売上実績推移



# 1.5 定常月別売上推移

単体



# 1.6 サービス別売上推移

連結

単位：百万円

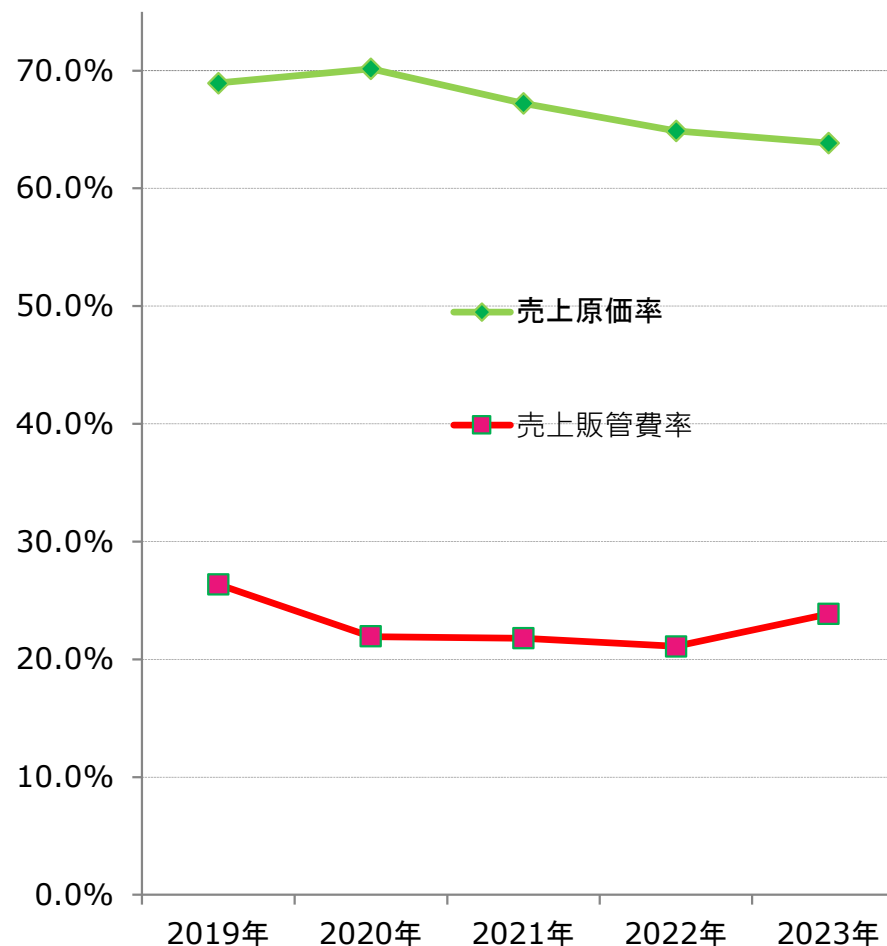
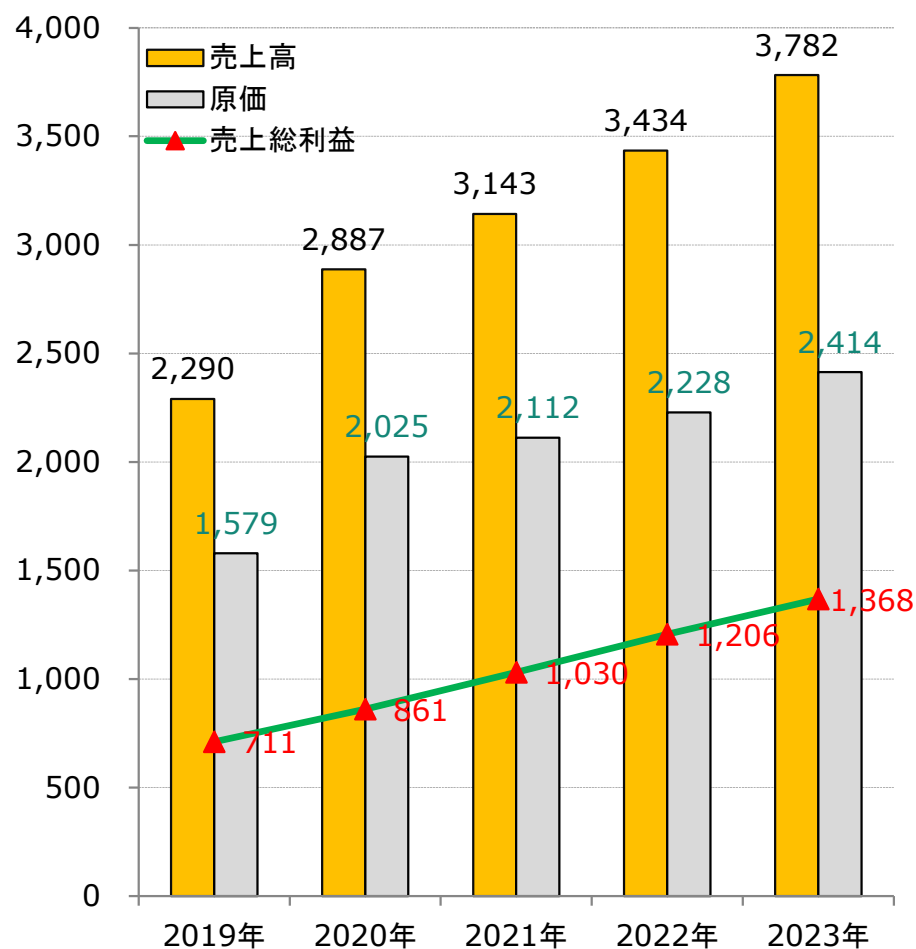
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
クイック入金	定常	386	489	546	611	655
	スポット	57	35	30	245	59
	合計	443	524	577	856	714
収納代行	定常	1,373	1,594	1,787	1,774	2,080
	スポット	42	69	39	78	69
	合計	1,415	1,663	1,826	1,852	2,149
送金代行	定常	156	124	129	143	161
	スポット	1	1	7	1	4
	合計	157	125	137	144	165
公共料金	定常	82	96	94	107	137
	スポット	2	2	5	4	6
	合計	85	99	99	111	144
キャッシュレス端末	定常	59	64	97	123	127
	スポット	59	348	351	286	417
	合計	119	413	449	409	545
ファイナンス他	定常	4	2	1	1	1
	スポット	0	0	0	0	0
	合計	4	2	1	1	1
その他	定常	54	52	49	50	57
	スポット	10	6	1	7	2
	合計	64	59	51	57	60
合計	定常	2,117	2,423	2,706	2,812	3,221
	スポット	173	463	436	622	561
	合計	2,290	2,887	3,143	3,434	3,782



# 1.7 収益構造

23年は採算性の高いキャッシュレス決済端末関連のスポット売上（受託開発）により売上原価率が低下するも、オフィス移転の一時費用により売上販管費率が上昇。

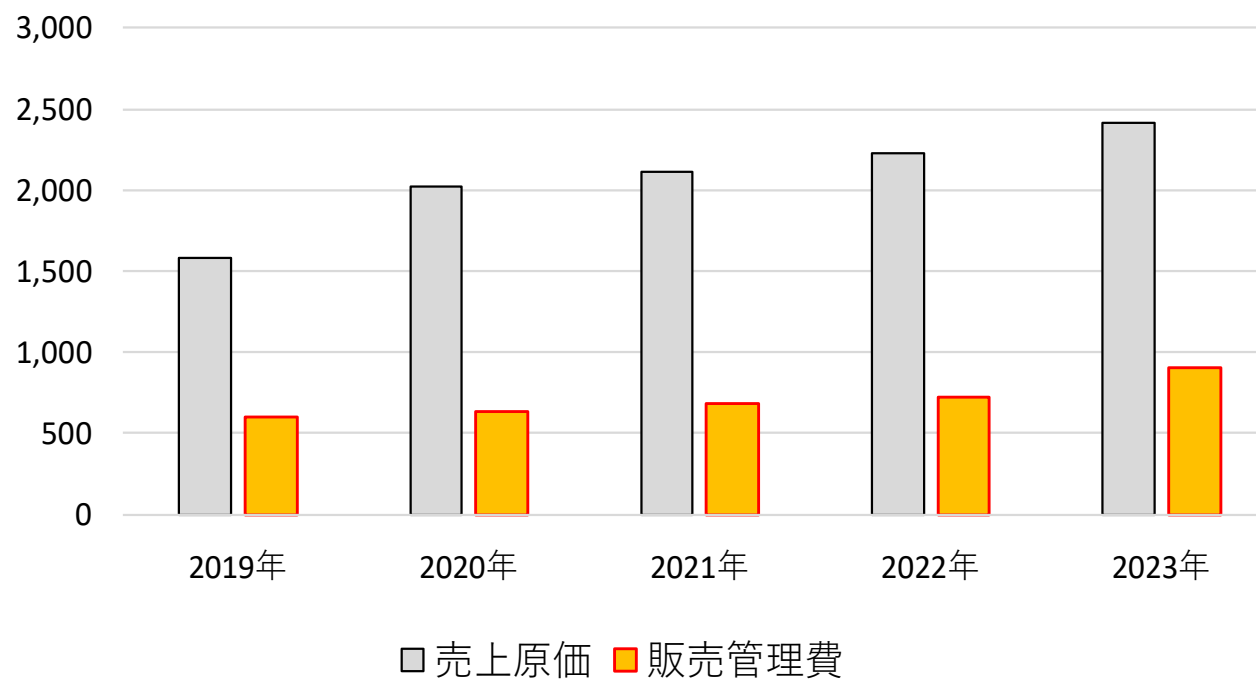
(百万円)



## 1.8 コスト構造

単位：百万円

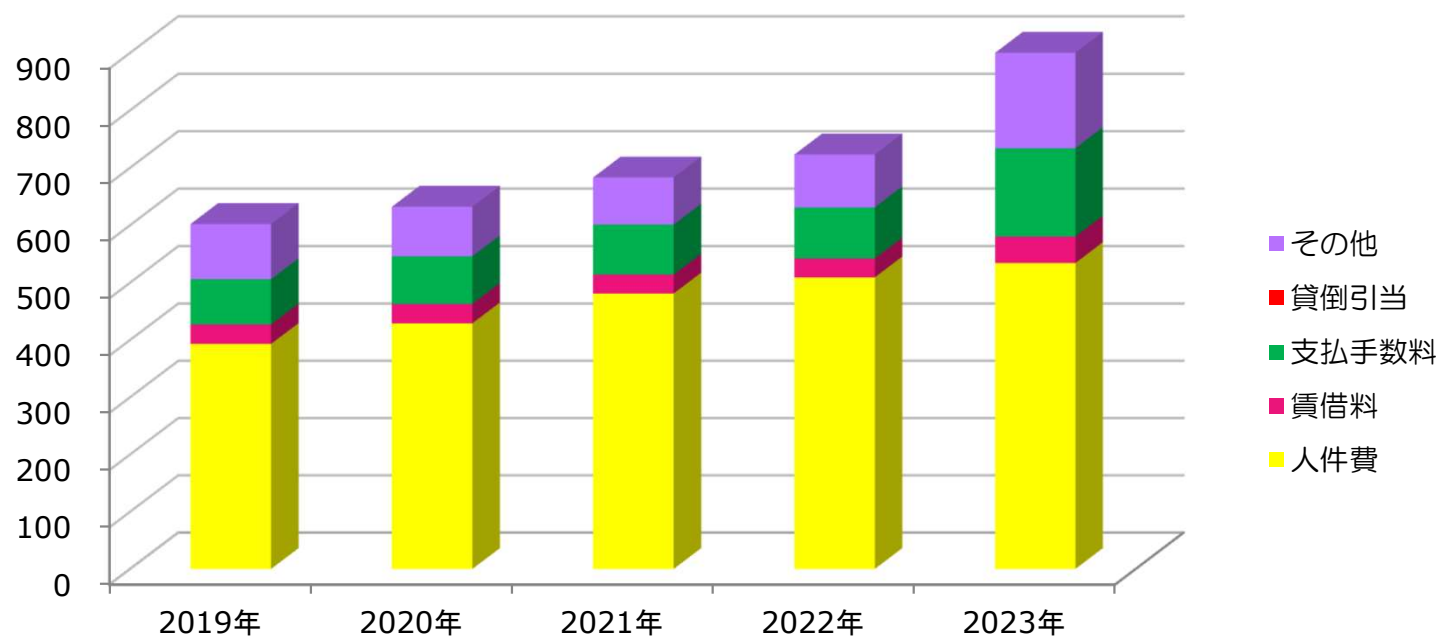
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
売上原価	1,579	2,025	2,112	2,228	2,414
販売管理費	603	633	684	724	902



## 1.9 販売管理費内訳

### 販売管理費実績推移（百万円）

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
人件費	393	429	481	509	534
賃借料	34	34	33	33	46
支払手数料	79	83	87	89	154
貸倒引当	0	0	0	0	0
その他	96	86	82	92	166
合計	604	633	685	724	902



## 1.10 連結貸借対照表の概要

単位：百万円

	2022年12月期		2023年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
流動資産	14,787	97.5%	20,899	98.2%	41.3%
固定資産	374	2.5%	391	1.8%	4.6%
資産合計	15,161	100.0%	21,291	100.0%	40.4%
流動負債	12,728	84.0%	18,601	87.4%	46.1%
固定負債	69	0.4%	76	0.3%	9.4%
負債合計	12,798	84.4%	18,677	87.7%	45.9%
純資産合計	2,363	15.6%	2,613	12.3%	10.6%
負債純資産合計	15,161	100.0%	21,291	100.0%	40.4%

# 1.11 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

単位：百万円

	2022年12月期	2023年12月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,123	6,131	増加要因として 税前純利益 462百万円 預り金増加 5,864百万円  減少要因として 棚卸資産増加 49百万円 売掛金増加 40百万円 立替金増加 38百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 112	△ 66	
フリーキャッシュ・フロー	△ 1,236	6,065	増加要因として 資金保証金回収 67百万円  減少要因として 有形固定資産取得 78百万円 無形固定資産取得 54百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 66	△ 66	
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,303	5,997	減少要因として 配当金の支払 62百万円
現金及び現金同等物の期首残高	14,732	13,428	
現金及び現金同等物の期末残高	13,428	19,426	

## 2. 2024年12月期 計画

### ① 既存サービスの安定運用と拡販の継続

- 基盤既存サービスからの安定的売上確保と更なる拡販
- 既存のサービスを利用した新たなマーケットへの参入
- 強化 クイック入金、デイリー口座振替、公共料金支払代行等の既存サービスの強化。
- 拡大 学納金収納管理システムの推進、今期数校獲得計画  
EDIX、展示会の活用、パートナー連携強化
- 創造 PayB(Billpay)を利用した新規ソリューション提案  
医療・教育分野の収納業務の推進  
加盟店のペーパーレス化対応  
新規サービスの企画・開発専担部署の創設

### ② スマートフォン決済サービス「Pay B」の展開 年間売上予算 619百万円 (前年比 172百万円)

#### 基本戦略

- 銀行アプリ、ATM、他社ペイメントアプリに対する継続的なAPI連携
- 法人利用の拡大、銀行とのアライアンス強化
- ペーパーレス決済等PayB基盤を活用したソリューションの拡販
- 利益率の高いクレカ利用加盟店の拡大と利用者認知向上
- PayBを活用した新規ビジネスの展開



### ③ キャッシュレス決済端末事業の推進

年間売上予算534百万円（前年比△10百万円※）

※24年度予定されていた売上の一部が23年に前倒しで計上されたため

- Trio-iQ（オールインワン型決済端末）の拡販  
駐車場、JRマルチロッカー、病院、売店等
- FKシリーズ（Trio組込済の券売機）の拡販
- 低価格新型小型コード決済専用端末の開発  
ゲーム機、コインランドリーなど従来のコイン専用機向け
- 端末開発のコンサルティングサービスと受託開発案件の受注の強化
- 検定業務の受託サービスの継続

## 2.2 業績見通し

連結

単位：百万円

	2023年12月期		2024年12月期	
	実績	前期比	計画	前期比
売上高	3,782	10.1%	3,955	4.6%
営業利益	466	-3.2%	489	5.1%
経常利益	464	-3.3%	489	5.5%
親会社株主に 帰属する純利益	300	-7.1%	303	1.0%

### POINTS

- 売上については大口先の剥落があるものの、PayBの取扱い件数増加や、インバウンド需要回復による銀聯・Wechat Pay等で増収を図る。
- 経費についてはオフィス移転一時費用が減少するも、人件費、システム関係費用等将来の業容拡大に向けた先行投資を見込む。

## 2.3 販売管理費

単位：百万円

	2023年12月期 実績	2024年12月期 予算	差額
人件費	534	604	70
賃借料	46	47	1
支払手数料	154	130	-23
貸倒引当	0	0	0
その他	166	143	-22
合計	902	925	23

- 新規採用、及び昨年度採用のハネ等により人件費増加70百万円。  
(原価部門労務費と合算すると142百万円増加)
- 各種認証資格の審査・維持にかかる費用の増加等を見込むものの2023年度に発生した一時費用（移転費用）の減少等により支払手数料は、前期比△23百万円。
- その他、営業出張費・教育研修費等の増加を見込むものの2023年度に発生した一時費用（移転費用）の減少等により前期比△22百万円。

### システム投資

ハード関連	20百万円	器具備品
スマホソフト開発	66百万円	外注加工費
商用環境維持・セキュリティ強化等	98百万円	保守費等

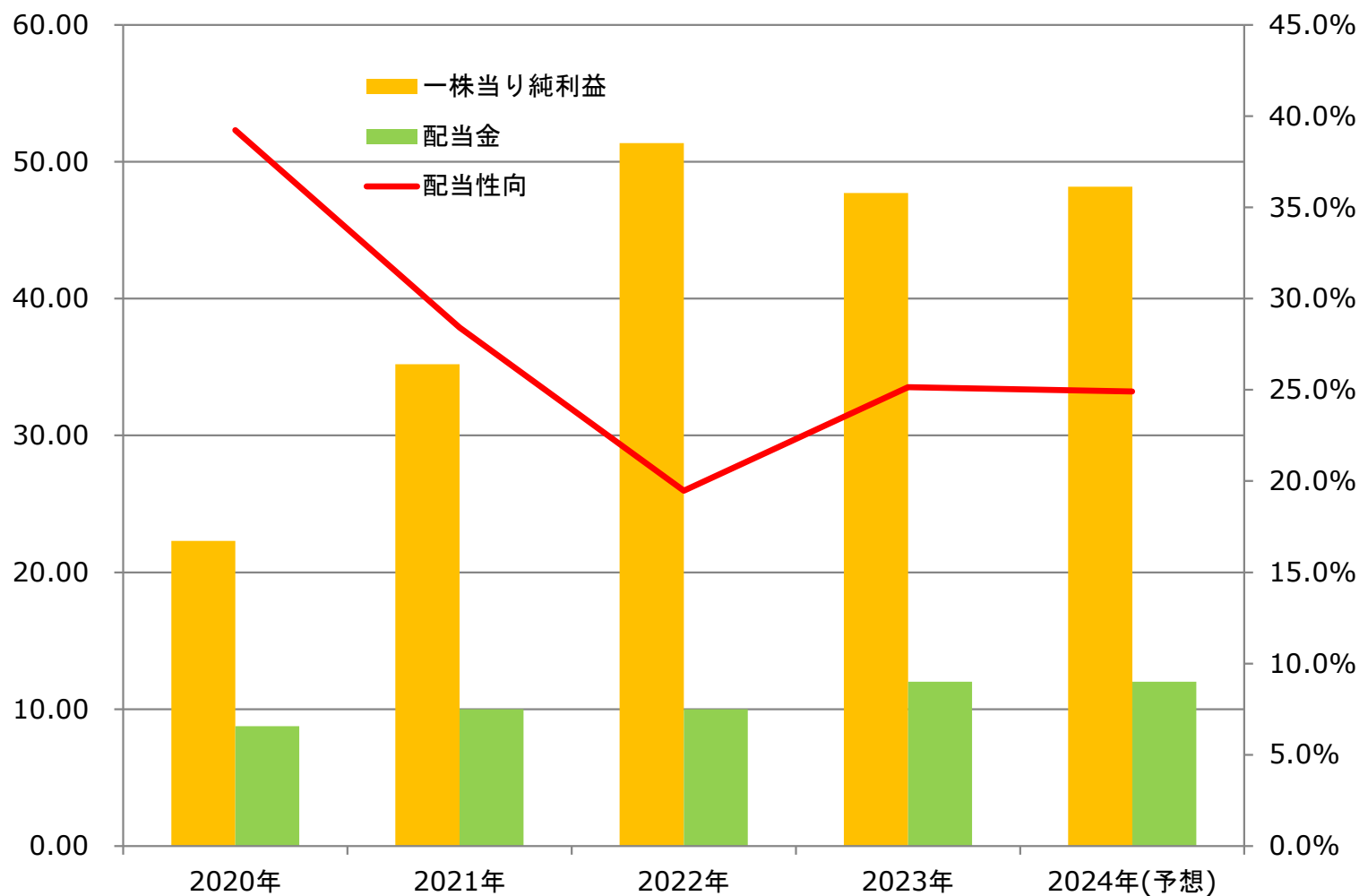
### 採用

純増ベースで13名を予算化（開発、営業、業務、管理等）

## 2.5 配当

2024年度配当は、前年同額の12円を計画。

円



# 3 付属資料

# 3.1 会社概要

## ■ 商号

ビルングシステム株式会社  
(Billing System Corporation)

## ■ 設立

2000年6月

## ■ 資本金

1,237百万円

## ■ 事業内容

自社決済プラットフォームを基盤とした  
決済業務支援サービスの提供

## ■ 免許

貸金業務取扱主任者  
電子決済等代行業者

## ■ 監査法人

太陽有限責任監査法人

## ■ 売上推移

(百万円)

2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
2,290	2,887	3,143	3,434	3,782

## ■ 役員

役職	氏名	主要兼職先
代表取締役社長	江田敏彦	トランスファーネット(株)代表取締役、FinGo(株)取締役
取締役	住原智彦	トランスファーネット(株)監査役、FinGo(株)取締役、給与賞与(株)代表取締役
取締役	芳賀正彦	システムサービス本部長
取締役	木幡徹	営業本部長
取締役	長谷川毅	管理本部長、トランスファーネット(株)取締役
取締役(社外)	安孫子和司	(株)NTTデータフロンティア取締役執行役員
取締役(社外)	木崎重雄	キザキ・エンタープライズ(株)代表取締役
常勤監査役(社外)	大林幹司	
監査役(社外)	山田啓介	公認会計士・税理士山田啓介事務所主宰、有機合成薬品工業株式会社社外取締役(監査等委員)、有限会社山田隆産取締役
監査役(社外)	中谷浩一	桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士

## ■ 主要株主の状況(上位10名)

(2023年12月末現在)

	株主名	所有株数	持株比率(%)
1	株式会社T-SKY	598,800	9.52%
2	OKASAN INTERNATIONAL (ASIA) LTD. A/C CLIENT	538,600	8.56%
3	株式会社NTTデータ	440,000	7.00%
4	光通信株式会社	333,900	5.31%
5	住原 智彦	233,000	3.70%
6	宗教法人宗三寺	168,000	2.67%
7	江田 敏彦	158,900	2.53%
8	古川 博章	95,000	1.51%
9	株式会社三井住友銀行	80,000	1.27%
10	柿久保謙	49,700	0.79%

(自己株式274,982株を除いたベース)

### Mission

決済基盤を軸とした新しいワークフローを提供し、お客様の利益を創出します

### Vision

1. 私たちは、創意工夫と相互の啓発を大切にし、誇りとやりがいを持てる環境を作ります
2. 私たちは、決済サービスを中核としつつ、その情報と分析を活かした新しい領域のサービスを提供し、お客様の成長と発展に貢献します
3. 私たちは、パートナー企業と共に相互のノウハウと強みを活かしたアライアンスを推進し、 $1+1=\infty$ の価値を創出します
4. 私たちは、ビジネスインフラとしての自覚を持ち、事業の安定的な運営と経営の透明性、健全性を堅持し、社会の発展に貢献します



## 3.3 事業コンセプト

- 決済情報に基づいた業務処理の効率化を図る「マネー・チェーン・マネジメント」の思想のもと、企業のあらゆる決済業務の大幅な効率化とコストダウンの実現を支援

### 総合決済サービス

売上（収納代行・請求）、仕入・購買・経費（送金・支払）、資金繰り（ファイナンス）支援等

### あらゆるチャネルで

パソコン、インターネット、スマートフォン、タブレット、コンビニ、店頭、携帯電話、ATM、自動販売機等、あらゆるチャネルからの決済をサポート

### 決済のハブ（HUB）機能

企業とお客様、そして金融機関および決済機関をつなぐ決済ハブ（HUB）（決済インフラ）

### ワンストップで多様な決済

クレジットカード決済、口座振替、払込票、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済等の多彩な決済手段をワンストップでご提供

### 約1,100の提携金融機関、決済機関

全国約1,100の金融機関\*および決済機関との提携をベースに全国レベルでサービスをご提供

\*メガバンク・都市銀行、ゆうちょ銀行、地方銀行、ネット銀行、信用金庫・信用組合、農協 他

### 安心のセキュリティ

クレジットカード業界の世界的セキュリティ標準であるPCIDSSの認証に加えプライバシーマーク、ISMS（ISO/IEC 17799）の認証も取得



### BtoCもBtoBも

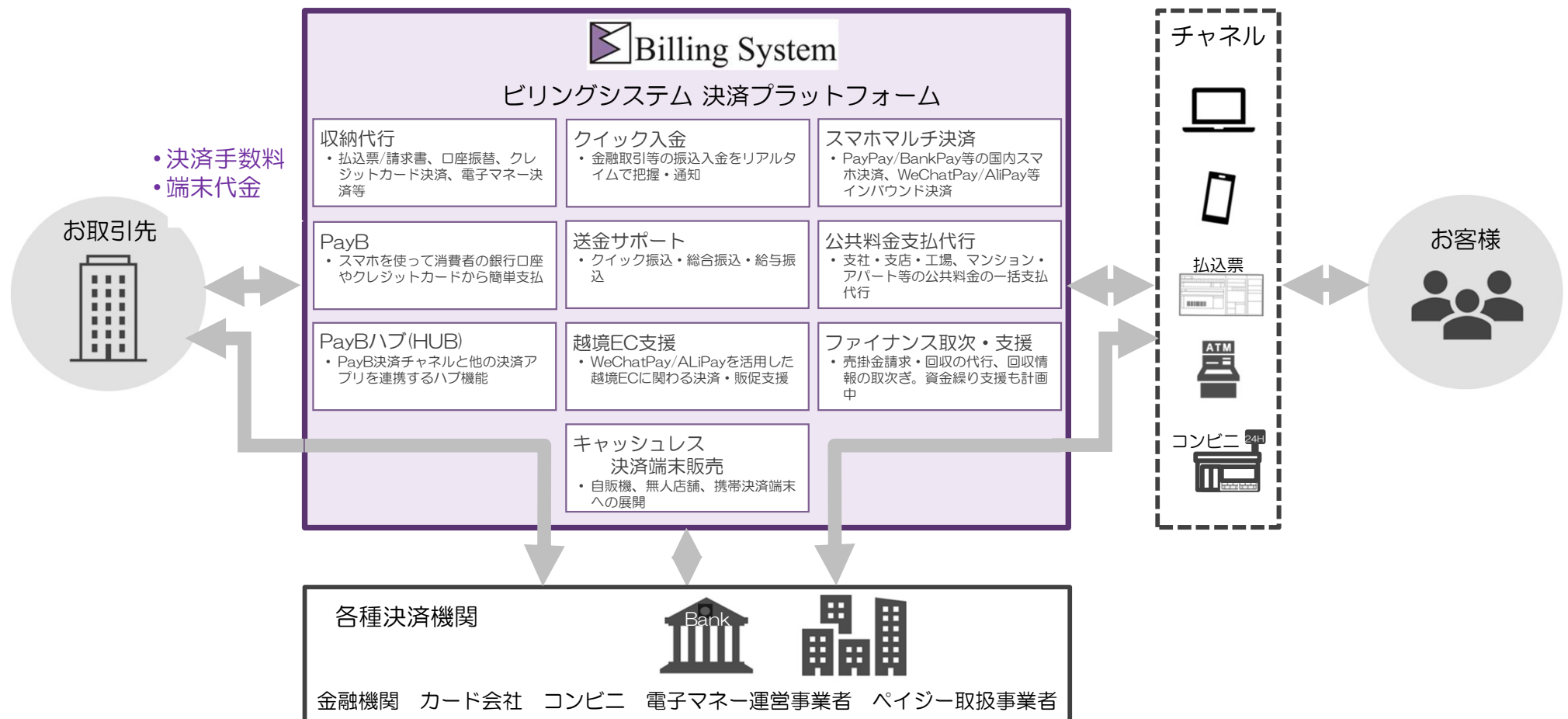
法人向けサービス（BtoB）、個人向けサービス（BtoC）、オールラウンドな決済サービスをご提供

### 世界の最先端技術を

スマートフォン、タブレット、NFC等に関わる世界の最先端技術を調達最新技術で売上UP、収益向上、チャネル拡大の機会をご提供

## 3.4 ビジネスモデル

- 企業の決済業務の効率化とコストダウンを可能にする決済プラットフォームサービスを提供



# 3.5.1 提供サービス ① 決済支援事業

### 決済支援事業 収納代行(決済代行)

約1,100の金融機関・決済機関と提携し、クレジットカード決済、口座振替、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済など多彩な決済手段をワンストップで提供します。

● クレジットカード会社  
● 銀行  
● コンビニ  
● 電子マネー運営会社

### 決済支援事業 リアルタイム入金確認(クイック入金)

株式や為替、商品先物取引など、入金確認に即時性が求められる取引における銀行振込の決済情報を24時間リアルタイムで処理・提供します。

### 決済支援事業 スマートフォン決済サービスPayB

加盟店が表示、または生成したQRコードやバーコード(既存払込票)をスマートフォンのカメラで読み取ることにより、事前登録した銀行口座(即時口座振替)・クレジットカードよりいつでもどこでもリアルタイムに決済いただけます。

● 銀行  
● クレジットカード会社

### 決済支援事業 スマホマルチ決済

WeChatPay、Alipay、PayPay、BankPayなどあらゆるスマホ決済(随時追加予定)をワンストップでご提供します。

● Tencent ● Alipay ● PayPay  
● その他金融機関 等 (順次追加予定)

# 3.5.2 提供サービス ① 決済支援事業

### 決済支援事業 公共料金支払代行

水道、電気、ガス、電話・通信等の公共料金の支払事務作業を代行するサービスです。請求書・払込票の受取、支払、支払明細データの照会機能などを提供します。

The diagram shows a central 'Billing System' box. To its left, 'お取引先物件' (Client Buildings) and 'お取引先' (Client) are connected to the system via '照会' (Inquiry) and '請求書(PDF) 明細データ 集計結果提供' (Request form (PDF) Detailed data Summary result provision). Above the system, '検針' (Meter reading) and '請求書送付' (Request form delivery) are shown. To the right, '銀行' (Bank) and 'コンビニ' (Convenience Store) are connected via '公共料金支払' (Public utility payment). A legend indicates '水道局' (Waterworks), '電力会社' (Electricity company), and 'ガス会社等' (Gas company, etc.).

### 決済支援事業 送金サポート(即時送金・総合振込・給与振込)

急ぎの当日振込や大量の総合振込、給与・賞与振込に対応したサービスです。お客様の振込手数料の削減、振込に関わる事務コストの削減やスピードアップに貢献します。

The diagram shows a central 'Billing System' box. On the left, 'お取引先' (Client) sends a '送金指示' (Remittance instruction) to the system. On the right, the system sends '送金指示' (Remittance instruction) to '銀行(お取引先口座)' (Bank (Client account)) and '銀行(お取引先口)' (Bank (Client account)). Below, 'お客様' (Customer) is shown with a '結果照会' (Result inquiry) arrow pointing to the system.

### 決済支援事業

PayB ハブ(HUB)は、PayB決済チャンネルと他の決済アプリをAPI連携するハブ機能です。様々な決済アプリでPayB決済チャンネルが利用可能となり、顧客の利便性や収納率の向上に寄与します。

The diagram illustrates the PayB Hub (HUB) as a central purple box. On the left, '他の決済アプリ' (Other payment apps) including 'A社', 'B社', and 'C社' are shown with '決済アプリの利用者登録' (Payment app user registration) arrows pointing to the HUB. On the right, the 'PayB決済チャンネル' (PayB payment channel) is shown with '加盟店' (Affiliate store) and '加盟店顧客' (Affiliate store customer). The channel includes '読み取り' (Reading), '売上明細照会' (Sales statement inquiry), '代金精算' (Settlement), and 'お支払' (Payment). The 'Billing System' is connected to '金融機関' (Financial institution) including '銀行' (Bank) and 'クレジットカード会社' (Credit card company) for '決済' (Payment).

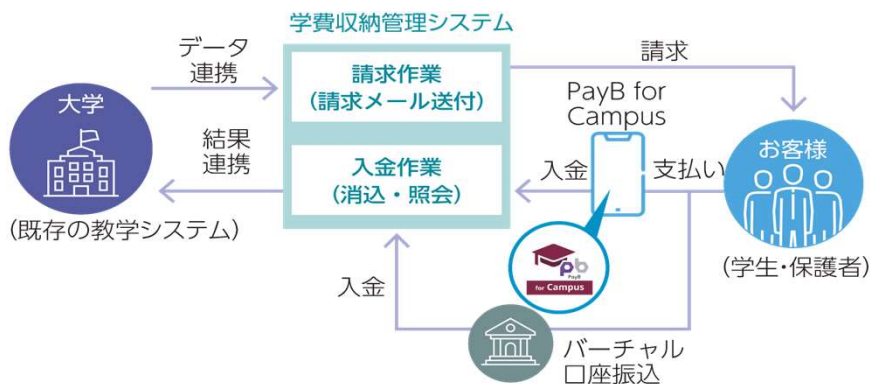
PayBでは、決済機関及び払込票発行機関との提携拡大を積極的に推進しています。2023年12月末現在、PayB決済の為に構築した決済機関と請求機関とを繋ぐPayB決済チャンネルでは、既に年間9億枚を超える払込票や税金納付書の決済対応が可能となっています。また、2023年2月から国民年金保険料のスマホ決済サービスによる納付受託業務を開始し、他社決済アプリからの支払いも可能とすることで決済ハブ (HUB)としての役割が強化されています。さらに、同年4月からの地方税統一QRコード決済へも対応し、また、金融機関の新型ATMでもPayBによる決済が可能とするなどPayBハブとしての機能強化を図っています。

このPayB決済チャンネルを、PayB以外の決済アプリに開放することで、利用者は様々な決済方法で支払いができ、請求機関は利用者の利便性向上に伴う収納率の向上が図れると共に、様々な決済に対し、一元化したチャンネルでデータ受渡と収納金精算ができ、収納業務の効率化が可能となります。



### 3.5.3 提供サービス ②学納金収納サービス

#### Pay B for Campus + 学費収納管理システム (教育機関向け新サービス)



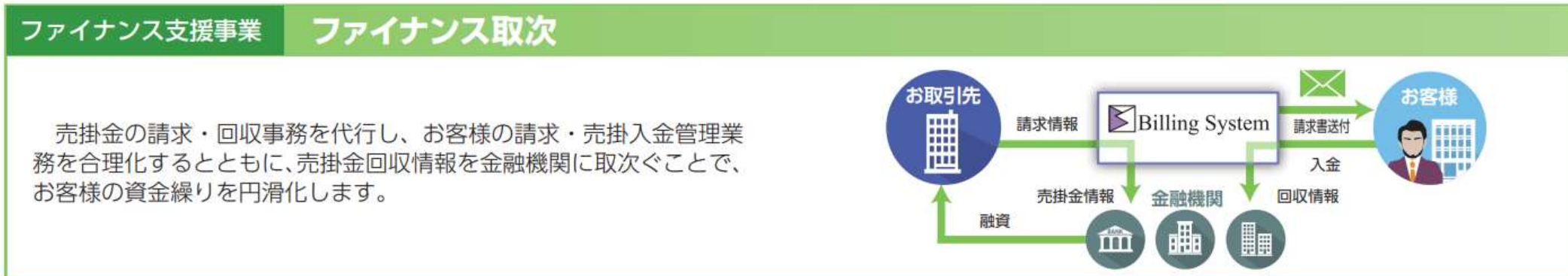
#### 学費収納業務のDX化を実現

学費収納管理システムは、メールによる学費請求及び入金結果の自動消込を行い、結果を教学システムに連携することによって、学校側の学費収納業務の合理化、効率化、ペーパーレス化を実現します。

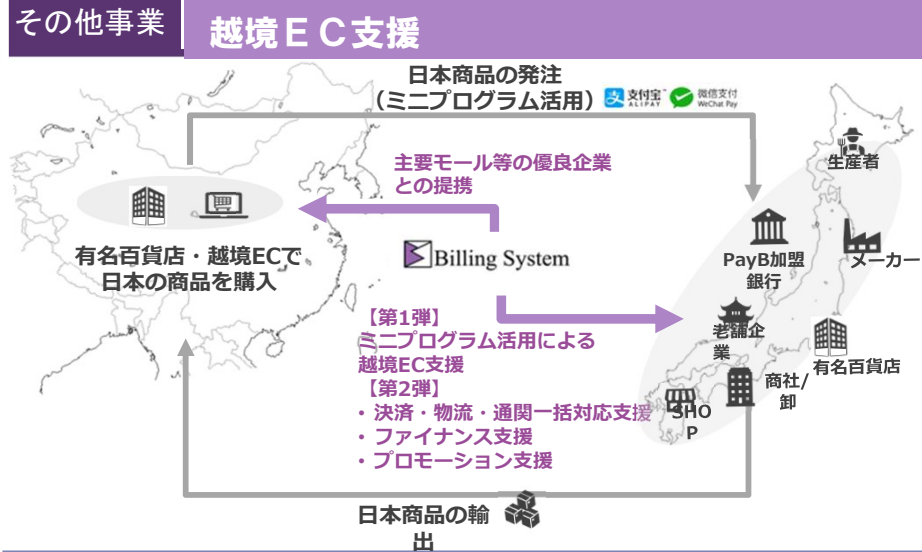
また、学生や保護者は、スマホ決済のPayB for Campusアプリを利用することにより、銀行やコンビニに行かずに、いつでもどこでも学費の支払いが可能となり、利便性が大きく向上します。またこのアプリに留学生向けにWechatPay、Alipay+決済機能を搭載しております。

今後、このシステムを全国の教育機関に展開して参ります。

### 3.5.4 提供サービス ③ファイナンス支援事業



### 3.5,6 提供サービス ④その他事業

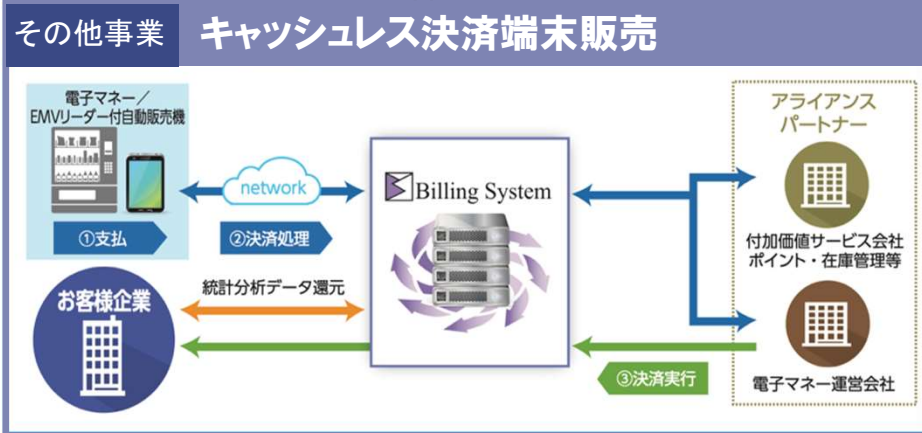


#### 【第1弾】ミニプログラム活用による越境EC支援

- お客様のニーズに合わせ、低コストでミニプログラムを提供します
- ・加盟店は、キャンペーン情報の発信等のマーケティングツールとして活用、国外の消費者を低コストで獲得可能。帰国後のリピート販売チャネルとしても活用可能
  - ・消費者は、いつでもどこでも、自国にない商品や好きなものを購入可能

#### 【第2弾】決済・物流・通関までのワンストップサービスを提供予定

- 国内企業向けに、受発注、決済、物流、通関、配送までの一連のサービスの提供を予定しています
- ・国内企業に対して、販売代金全額の決済が可能なファイナンス支援サービスを提供予定
  - ・国内企業に対して、決済情報・販売/物流情報に基づく、集客及び売上拡大につながる海外プロモーションサービス等を提供予定



#### 電子マネー、EMV対応リーダー

NFC技術で世界的な実績をもつOTI社との提携をベースに、世界標準の電子マネー (FeliCa、NFC)/EMVクレジットカード対応のカードリーダーを提供します

- ・自動販売機、各種屋内外無人機、店頭など場所を選ばず、電子マネーの新たな決済サービスを展開
- ・シンクライアント技術を活用し、センター集中型のハイセキュアなチャネルの構築を支援
- ・在庫管理、デジタルサイネージなど、高付加価値型の付随サービスの提供も検討中

ご清聴ありがとうございました。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先  
ビルングシステム株式会社 電話03-5501-4400  
toiawase@billingsystem.co.jp